

# 明日への願いを集め、 確かな地域力を。

網走をフィールドに夢を実現しようとする  
多くの皆さんの期待に応えるために、  
過ごしやすく快適な生活環境を整え、  
誰もが安心して暮らせるまちを実現していきます。

## スポーツ教育が特色 日体大附属高等支援学校

平成29年4月開校の日本体育  
大学附属高等支援学校は、中学  
卒業後の知的障がいのある男子  
を対象とした、国内で初めてと  
なるスポーツ教育に重点を置い  
た全寮制の支援学校です。ス



日本体育大学附属高等支援学校

スポーツ基本法施行などを背景と  
して障がい者スポーツ教育に取  
り組もうとしていた日本体育大  
学が、網走市の誘致要請に応え、  
同校の設置が実現しました。  
同校は、約5000㎡のグ  
ラウンドのほか、トレーニング  
機器をそろえた2棟の体育館な  
ど設備も充実。校舎裏にはビ  
ニールハウス栽培も体験できる  
園地や、美術室、音楽室など  
が用意されているほか、平成  
29年秋には、日本最長となる  
150メートルの屋内直線走  
路も整備されます。

また、校舎に隣接する寄宿舎  
では、生徒たちは共同生活を通  
じてコミュニケーション能力を  
養い、社会参加のための基礎を  
身につけていきます。

網走市では、同校の教育環境  
づくりを全面的にバックアッ  
プ。トップアスリートが練習で  
利用する網走スポーツ・トレ  
ニングフィールドのほか、周辺  
のスポーツ施設、自然公園など

を教育活動の場として開放し、  
網走市のすべてが学びのフィ  
ールドとなるよう支援していま  
す。

## 東京農大と連携 首都圏から インターンシップ

人口減少社会における地域の  
持続的発展を目指し、網走市で  
は、東京農業大学オホーツク  
キャンパス、オホーツク網走農  
協、女満別町農協、大空町と  
もにインターンシップ事業に取  
り組んでいます。

これは、地元の大学である東  
京農業大学の首都圏キャンパス  
に在籍する学生をインターン  
シップとして招くことにより、  
学生の就労体験の機会を設ける  
とともに、地域の将来の人材確  
保につながるしくみづくりを目  
的とするものです。

平成28年度は、世田谷キャン  
パスと厚木キャンパスから男女



網走市の牧場で研修をするインターンシップ生たち

学生10人がインターンシップに  
参加。網走市・大空町の酪農家  
と畑作農家が受け入れを行い、  
8泊9日の農業実地研修を行  
いました。  
参加学生は皆、首都圏では体  
験できない農業の現場に接し、  
オホーツクの魅力とともに将来  
の農業への夢を心に刻んだよう  
です。

## 不安と悩みに寄り添う 親身な子育て環境

子どもの健やかな成長を願う  
気持ちは誰もが同じ。網走市で  
は、親子のつながり、地域と  
のつながりなど、つながりを  
大切にした子育て支援を進めて  
います。

その拠点となるのが、地域子  
育て支援センター「どんぐり」



網走市地域子育て支援センター「どんぐり」

と「ひまわり」。育児相談や親  
子イベント、子育て情報の提供  
など、乳幼児を持つお父さん、  
お母さんが笑顔で過ごせる場と  
して親しまれています。  
また、網走市子育てサポート  
センターは、小学生までの子ど  
もを持つ家庭を地域で支える会  
員組織。子育ての援助を受けた  
い人（依頼会員）と援助を行  
いたい人（協力会員）が会員とし  
て登録し、地域のつながり  
の中で子育てを支える共助のし  
くみを築いています。

子育てに不安や悩みはつきも  
のです。心身に障がいのある子  
どもや発達に心配のある子ども  
に対して適切な支援を行い、そ  
の家族に専門的なアドバイスを  
するのが、こども発達支援セン  
ター「ふわり」。個別・集団指  
導などで、心身の発達に関する



赤ちゃんふれあい体験教室

さまざまな相談に応じていま  
す。  
このほか網走市では、中学  
生までの医療費助成制度や、  
VPD（ワクチンで予防できる  
疾病）ゼロ運動など、健康な  
まちにふさわしい充実した医  
療制度で子どもの健康を支えて  
います。



消防体験



子育て講演会

## 自然豊かな 地の利を生かし、 人間性を育てる教育活動を。

日本体育大学附属高等支援学校  
校長

島崎 洋二さん



本校は、「スポーツ教育」「労作教育」  
「情操教育」の3つを教育の柱とし、さ  
まざまな教育活動や寄宿舎生活を通して自己  
実現や自立のできる生徒を育成します。

日本体育大学が得意とするスポーツ教育  
を中心に教育活動を進めていますが、決して  
トップアスリート養成に特化した学校では  
ありません。スポーツや農業、芸術活動など  
幅広い活動を通してバランスの取れた人間  
形成を目指します。そのため、スポーツ  
に興味・関心のある生徒も歓迎します。

スポーツ以外にも多彩な活動があり、農  
業実習地ではジャガイモやトモロコシ、小  
麦などを栽培。育てた作物でパンやピザを  
作って仲間と味わい、多くの人に提供して  
喜んでもらうこともできます。あるいは、絵  
画や音楽、工芸活動を通して豊かな感受  
性を培うなどの時間も、貴重な体験となる  
ことでしょう。

こうした教育活動を通して、一人ひとりが  
夢になるものを見つけ、やがてそれが得  
意なこと、自慢できることになってくれること  
を期待しています。

網走の雄大な自然や食の恵み、人々の  
温かさが、生徒の“夢の実現”を優しく支  
えてくれることに感謝しています。

### Education

The Tokyo University of Agriculture's  
Okhotsk Campus, established in 1989,  
and the High School for Special Needs  
Education at Nippon Sport Science  
University, which opened in the spring  
of 2017, provide programs rooted in the  
local environment in order to develop  
future generations of leaders who will  
shape the future of the city.

市民手づくりのフラワーガーデン「はなてんと」

東京農業大学オホーツクキャンパス